

「映画シナリオ」参加者プレゼント

大会会場入場時にお受け取り下さい

大会参加の皆様全員に「名作映画シナリオ」最近号から
お好きなタイトルを1冊無料プレゼント(賛助会社協賛)



(切り取り線)

(用紙をコピーし、FAXもしくは郵送して下さい)(賛助会員の参加もこの用紙をご使用下さい)

大会会場準備の都合がありますので、大会参加予定の方は必ず事前に登録ください。

「映画英語教育学会」第17回全国大会参加申込用紙 (FAX 052-789-0970)

- ホームページからメールでも登録していただけます。http://www.atem.org/tokai/mailform/
- 郵送でも受付ております。〒464-0025名古屋市千種区桜ヶ丘292、スクリーンプレイ内

私は、「映画英語教育学会第17回全国大会」への参加を申し込みます。

(*印は必須記入項目です。会員ならびに新入会員は近況報告を兼ねてすべてに記入してください。) 年 月 日

*氏名	(フリガナ)		
自宅	住所	〒	
	電話		FAX
	*E-mail		
勤務先	*学校名 会社名	学部名 部署名	
	住所	〒	
	電話		FAX
	E-mail		

*学会入会	☐ 既会員 (2011年会費未納会員は5,000円)	☐ 入会希望 (2011年会費は5,000円)	☐ 当日参加のみ (参加費は500円)
-------	--	---	---

*懇親会	☐ 参加します (参加費は4,000円)	☐ 参加しません
------	--	---------------------------------

郵送物送付	☐ 自宅優先	☐ 勤務先優先
-------	-------------------------------	--------------------------------

ATEM 第17回全国大会のご案内

大会テーマ 映画英語教育の基本と多角的用法の再考 —— 映画英語教育を核にした小中高大の連携 ——



東日本支部結成総会での戸田奈津子さん記念講演 2009.12.20

- 名 称 映画英語教育学会 第17回全国大会
- テ ー マ 映画英語教育の基本と多角的用法の再考 一映画英語教育を核にした小中高大の連携一
- 主 催 映画英語教育学会 (ATEM)
- 後 援 名古屋市教育委員会、愛知県教育委員会
- 日 時 2011年8月28日(日)午前9:30~午後5:10
- 会 場 名古屋学院大学 名古屋キャンパス 白鳥学舎 名古屋市熱田区熱田西町1番25号 http://www.ngu.jp/
- 申し込み ・会場準備の都合上、裏面用紙にてFAXまたは郵送で大会実行委員会まで事前にご連絡ください。
E-mailでも結構です。
・非会員の方も参加費をご負担の上、参加いただけます。
・当日、学会に加入いただければ参加費は不要となります。
■ 参加費用 ・会員:無料(2011年度会費未納の会員は5,000円を徴収いたします)
・非会員:500円(当日の資料代を含みます)
・懇親会参加費:4,000円(事前連絡が必要です)

映画英語教育学会 中部支部 第17回全国大会実行委員会
〒464-0025 名古屋市千種区桜ヶ丘292スクリーンプレイ内
電話:(052)789-0972 FAX:(052)789-0970 E-mail:chubu@atem.org

映画英語教育学会

The Association for Teaching English Through Movies

教育界と出版界、映画界とIT・メディア業界の融合した新しい学会の歩みを名古屋から！

シンポジウム

新学習指導要領にもとづく英語科教育法と映画の活用

平成25年4月1日より段階的に始まる新しい外国語授業をいかに取り組むか！

(コーディネータ&パネリスト) 筑波大学 磐崎弘貞
(パネリスト) 神戸大学 石川慎一郎、北海道工業大学 秋山敏晴

502教室 10:30～11:30

「生きる力」を育むことを強調し、外国語教育では特に「コミュニケーション能力」を重視するという新学習指導要領！
実践的な口語英語の宝庫とも言える「映画」の世界が、小学校を含む、今後の英語教育をいかに変えられるか？

特別講演

認知言語学からみた映画英語教育の可能性

京都大学大学院 山梨 正明 教授

502教室 15:30～17:00

山梨正明先生は、主に認知言語学、記号論、語用論の観点から、言語と人間の知のメカニズムの解明に向けて精力的に研究を進められています。
本講演では、現在、国際的に注目されている認知言語学の観点から、言語学の映画英語教育への適用の可能性についてお話していただきます。

大会プログラム

9:00	受付開始(501廊下)
9:30	ワークショップ(405教室) ↓ 映画英語学習ツールの紹介 Screenplay I-Pen 体験
10:00	開会行事、ATEM総会(502教室)
10:30	シンポジウム(502教室) ↓ 新学習指導要領にもとづく英語科教育法と映画の活用
11:30	特別研究発表(502教室) ↓ Believe in Your Partner while Talking with Each Other: Based on the Movie, <i>E. T.</i> Kookmin University Ja-Won LEE
12:00	昼 食
13:00	研究発表(502教室 他)
15:30	特別講演(502教室) ↓ 認知言語学からみた映画英語教育の可能性
17:00	閉会式(502教室)
17:30	懇親会(1階食堂)

ワークショップ

405教室 ～ 408教室 9:30～10:00

映画英語学習ツールの紹介
Screenplay I-Pen 体験

セリフ文字にペン先をあわせると映画スターの生の声(クラシックの場合)が聞こえるという「I-Pen」を使って興味深い学習方法を紹介します。

岐阜聖徳学園大学短期大学部 寶壺貴之
藤田保健衛生大学 井土康仁



使用テキスト「ローマの休日」

大会参加者談話室

516教室 9:00～17:00

参加者が大会開会時間中に自由に交流いただける談話室を設けます。久しぶりの同窓・同級先生との再会の時や同じ関心テーマのある参加者同士が意見交換するためのコーナーとして自由にご利用いただけます。

会員著書閲覧室

513教室 ～ 515教室 9:00～17:00

大会開会時間中、単著・共著を問わず会員がこれまで著作された出版物を持ち寄り、大会参加者に自由にご覧いただく閲覧室を設けます。展示希望会員は事前に実行委員会まで送ってください。(なお、当日ご持参では展示できない場合があります)



出版相談室

512教室 9:30～17:00

大会開催期間中、単著または共著に関わらず出版アイデアまたは企画案をお持ちで、今後、その出版を希望されているATEM会員の個人相談会を行います。ATEM賛助出版会社がお伺いします。大会会場入場時にご予約ください。(必ずしも将来の出版をお約束するものではありません)

研究発表

各概要は<http://www.atem.org/tokai/>の大会コーナーをご覧ください。

502教室

13:00	■Disfluency in <i>Roman Holiday</i> Seinan Jo Gakuin University Yuji HAYASHI
13:30	■映画は原作に忠実であるべきか? I.B. シンガー作「愛のイェントル」の場合 慶應義塾大学 清水純子
14:00	■会話文に現われる Be To 映画を題材にした授業の一試案 帝塚山大学 衛藤圭一
14:30	■映画比較に基づいた「英米文学」の授業 環太平洋大学 熊田岐子
15:00	■異文化間における語用論標識の使用の違いー複数の映画教材を通してー 東京女子医科大学 鈴木光代、松山大学 越智希美子

503教室

13:00	■Australia, as It Is Seen in the Movies Gifu Women's University Margaret YAMANAKA
13:30	■The General Characteristics of the Grammar in <i>Spartacus</i> and Its Implications Dankook University Mi-Jin IM
14:00	■Movies-Based-on-Novels (MBON) and Right Brain Dominance: Based on the Movie <i>A Walk to Remember</i> Kookmin University Ji-Young SEO
14:30	■Musical Films in the EFL Classroom Howon University Eun-mi SEO
15:00	■Using Voicethread in ELT:Building Digital Conversations Woosong University Michael JONES

504教室

13:00	■映画英語教材の小・中・高・大における様々な利用の可能性 岐阜聖徳学園大学短期大学部 寶壺貴之、藤田保健衛生大学 井土康仁、Aichi International School Sheila PATTON
13:30	■映画で発話練習!ー「レナードの朝」を使ってー 藤田保健衛生大学 堀内ちとせ
14:00	■未来を表す現在進行形の用法について 広島大学 山本五郎
14:30	■教材用映画の語彙レベルについて 秋田県立大学 岡崎弘信、岡山理科大学 岩崎彰典、専修大学 新田晴彦、環太平洋大学 木戸和彦
15:00	■映画で学ぶ注意を喚起する談話標識 摂南大学 西川眞由美

505教室

13:00	■TOEIC Bridge を活用したリメディアル教育 金沢星稜大学 平野順也
13:30	■東日本大震災に英語授業/海外文化授業でどう向き合うかー「ゴジラ」を足がかりとして 静岡英和学院大学 鬼塚大輔
14:00	■小説と映画を用いての効果的な文学・英語教育について 北陸大学 安田 優
14:30	■高等学校における「英語表現Ⅰ」のねらいと言語活動について 京都女子大学 横山仁視
15:00	■高等学校における 英語表現Ⅱ の学習方法の最適化について 南山大学 鈴木達也

学会の会員や英語の先生でなくても、この大会には自由に参加いただけます。